

企業最前線

BUSINESS FRONT LINE

株式会社福岡情報ビジネスセンター

モバイル、クラウド、セキュリティを軸にITソリューション事業を展開

ITソリューション事業などを手がける(株)福岡情報ビジネスセンター(福岡市)は、来年1月からスタートする「マイナンバー社会保険・税番号制度」を受けて、セキュリティ部門を大幅に強化していく考えだ。

ユーオス・グループの理事長などを兼務

同社の武藤代表取締役は、世界最大のコンピュータメーカー・IBMの優れたテクノロジーに惚れ込み、起業後、IBMサーバーPowerSystemsのアプリケーション開発から事業をスタートした。その後も、米国IBMの研究所を視察するなどしてIBMテクノロジーの修得と技術力の向上に取り組む一方、ITコンサルタントやモバイルシステム開発、クラウドセンター事業、セキュリティ事業などに事業領域を拡大していった。

現在では、全国のIBMのシステム開発業者270社が加盟するユーオス・グループの全国理事長のほか、2000社が加盟するIBMユーザー研究会連合会の副会長と九州IBMユーザー研究会会長も兼務している。

稲盛経営者賞を受賞

武藤代表は、京セラ(株)の稲盛和夫名誉会長が主宰する盛和塾のメンバーでもある。稲盛塾長の経営哲学、人生哲学を学び、実践することで会社を成長させてきた。数百本もの稲盛塾長の講話をくり返し聴くことで、稲盛イズムが自然と身につけてきたという。2011年7月には、稲盛経営者賞を受賞した。

同社オフィスの本棚には、経営などに関する本が数千冊置かれている。武藤代表がこれまでに読破した約1万3000冊のなかから社員に読んでほしいと持ってきた本だ。重要な部分にはアンダーラインや折り目をつけているという。

セキュリティ部門を強化

今年10月、国民全員にマイナンバーが通知され、来年1月より「マイナンバー社会保険・税番

会社概要

商号	株式会社福岡情報ビジネスセンター
企業コード	800799792
所在地	福岡市博多区博多駅前3-26-29 九勤博多ビル2F
代表	武藤 元美氏
電話	092-402-1311
設立	平成10年7月
資本金	5000万円
事業内容	ソフトウェア開発
URL	http://www.fbicenter.co.jp/



「若いIT技術者の育成にも取り組みたい」と語る武藤代表取締役

号制度」がスタートする。マイナンバーは、住民票を有する国民ひとり一人に12桁の番号を付けて、社会保障、税、災害対策の分野で効率的に情報を管理することを目的としている。個人情報保護法より罰則が多く、法定刑も重くなっている。その一方、情報セキュリティのリスクは高度化しており、さらなるセキュリティ対策が急務となっている。

同社は昨年、セキュリティ部門の高度な技術を持つ人材の発掘を目的としたセキュリティキャンプ九州を開催した。若いIT技術者にセキュリティ技術を競わせるとともに、サイバー攻撃などに対抗する人材に育成していく考えで、全国大会や世界大会も開催する予定という。セキュリティ部門の強化を進める同社は今年2月、大阪中小企業投資育成(株)より追加出資を受け、出資比率が40%に上昇している。

「弊社は今後、モバイル、クラウド、セキュリティを軸に事業を展開していく方針です。来年1月には、マイナンバー社会保険・税番号制度がスタートしますので、特にセキュリティ分野を大幅に強化していきます。今夏には、NPO法人を立ち上げ、シンポジウムやセミナー、セキュリティキャンプなどを通して、セキュリティ対策の重要性も啓蒙していく考えです」と語る武藤代表取締役。